

発行日：2015年5月29日

KSP-POS マーケットトレンドレポート

Vol.72

バター

- バター不足が話題になりはじめた2014年10月頃から、バターの売上アップ。
- マーガリンでも金額前期比アップ。

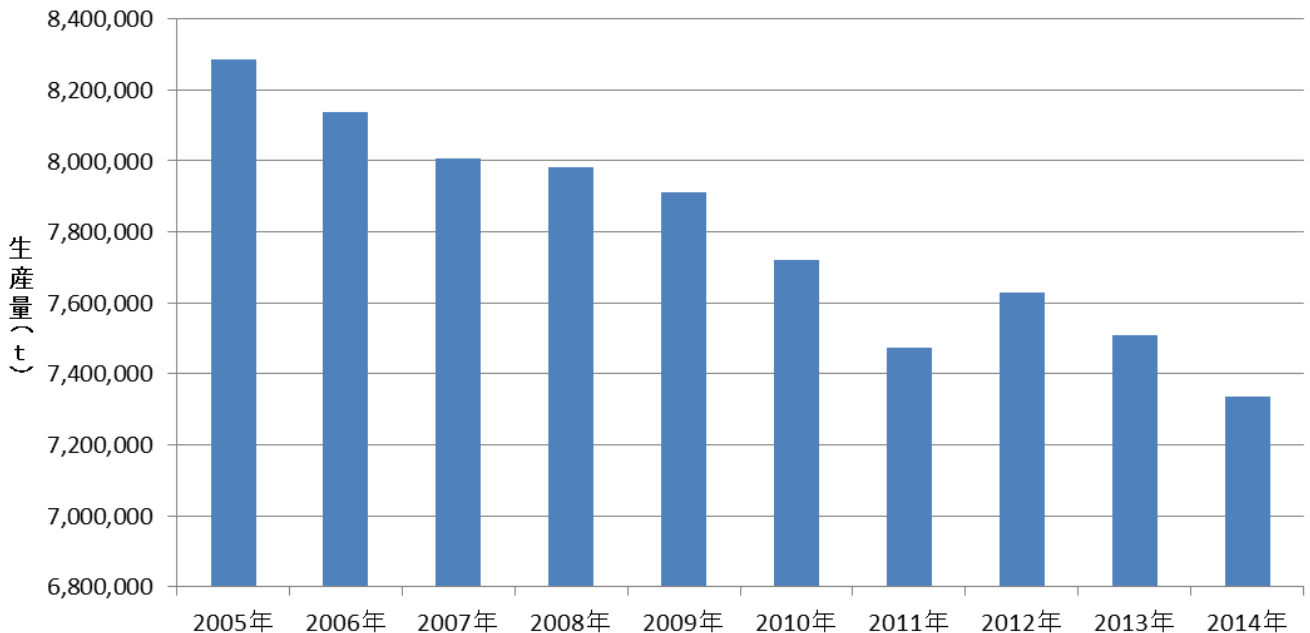
* POSデータの対象店舗数、抽出期間等は巻末参照。

バター不足

◆ バター不足とは……

猛暑や乳牛頭数の減少により生乳生産量が減少し、バターの在庫量が減少。
⇒乳業メーカーのバター出荷量の抑制や供給不安を背景として購入量が増加したことでバターが品薄に。2014年の10月頃から報道等で取り上げられるようになった。

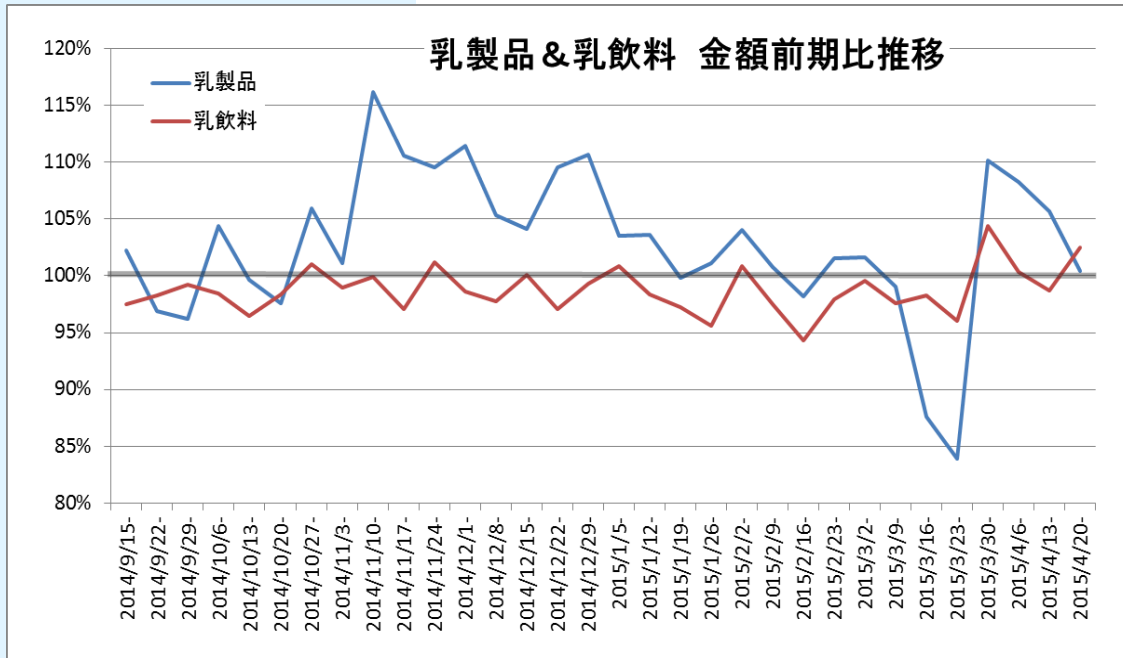
生乳生産量



▲農林水産省 牛乳乳製品統計調査より

生乳使用カテゴリ別データ

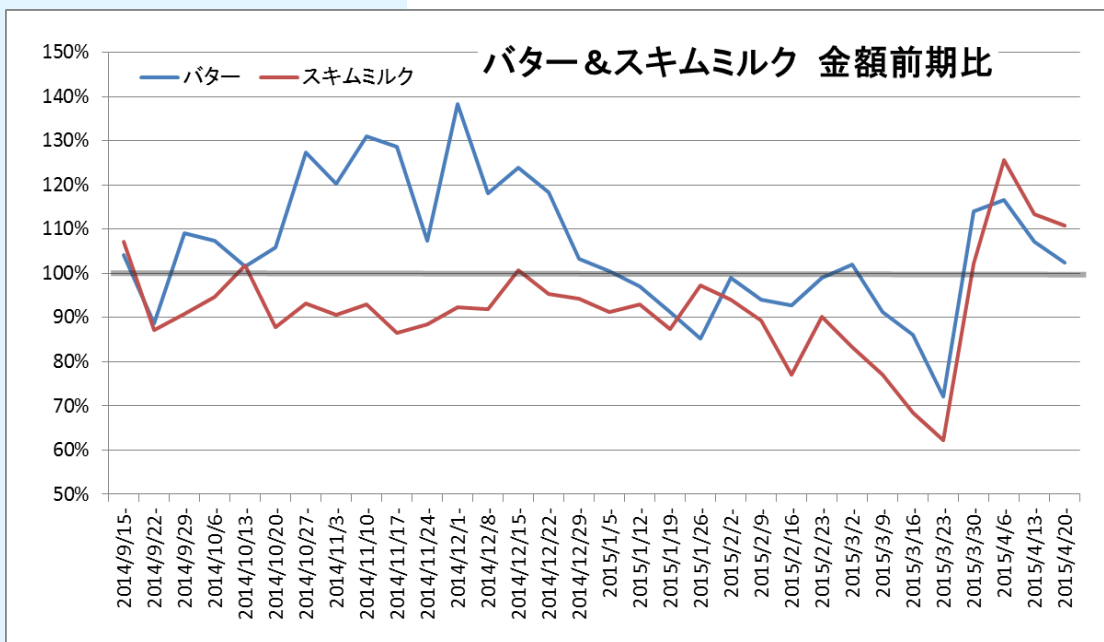
乳製品は10月頃から前期比アップが続いているが、乳飲料には大きな変化は見られない。



KSP-POS
全国 週次
2014年9月～
2015年4月

◆ なぜ乳飲料に影響がなかったのか？

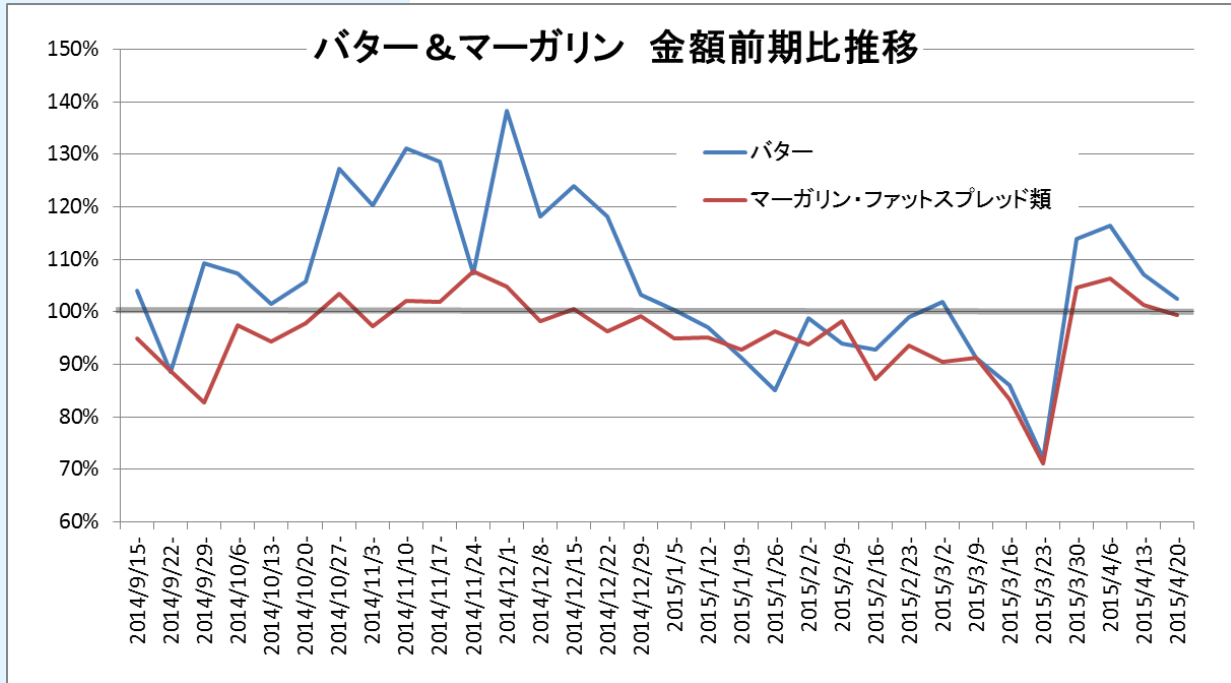
生乳は、非常に腐敗しやすい。まず最も鮮度が求められる牛乳や生クリームなどに加工され、最後に保存性の高いバターや脱脂粉乳に加工。バターや脱脂粉乳は牛乳・乳製品の需給調整弁。(農林水産省「牛乳・乳製品をめぐる状況」より引用)



KSP-POS
全国 週次
2014年9月～
2015年4月

バターと同じく牛乳・乳製品の需給調整弁とされているスキムミルク(脱脂粉乳)に関しては、前期比アップが見られなかった。

マーガリン・ファットスプレッド類は、2014年11月頃、金額前期比がアップしている。バターと比べると前期比アップの割合は低いが、マーガリン・ファットスプレッド類でも11月24日週では前期比108%と大きく伸長した。



▲ KSP-POS売上金額 (全国、週次2014年9月～2015年4月)

調査概要

POSデータ：KSP-POS 週次データ

期間：2014年9月～2015年4月(週次)

地域/店舗数：全国 約885店舗

* KSP-POSは全国150社約950店舗の食品スーパーから収集した販売情報データベースです。

参考：農林水産省ホームページ

<http://www.maff.go.jp>

農林水産省「牛乳・乳製品をめぐる状況」

<http://www.maff.go.jp/j/chikusan/gyunyu/pdf/0304.pdf>

【食品POSデータの販売・分析・活用の株式会社KSP-SP】

弊社は全国食品小売業約930店舗から収集したPOSデータをメーカー様、卸売業様に活用いただくためのPOS情報として販売しております。

<主なご提供サービス>

- ・インターネット経由で検索・ダウンロードできる月額定額制のクラウドサービス(KSPワイド 他)
- ・価格分析や競合分析など特定のテーマに絞って提供するPOS分析レポート
- ・得意先様のPOSデータ活用支援を行うPOSデータ専門分析ツール(CCMC.S)
- ・小売業様のPOSデータ開示を支援するための専門ツール(SUP-LINK)

30日間無料

食品POSデータ利用体験サービス受付中!

>>詳しくは弊社HPへ

株式会社KSP-SP

〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-1 一光浜松町ビル4階

お問合せダイヤル:03-5472-7652

URL: <http://www.ksp-sp.com/> mail: ksp-info@ksp-sp.jp



Knowledge on
Sales Promotion Service Provider